

当PDF文書は上に示されている企業に関する詳細レポートのアップデート版として作成されたものです。
 詳細レポート全体につきましては[弊社ウェブサイト](#)をご覧ください。

2021年4月30日、株式会社ラックランドは、2021年12月期第1四半期決算を発表した。

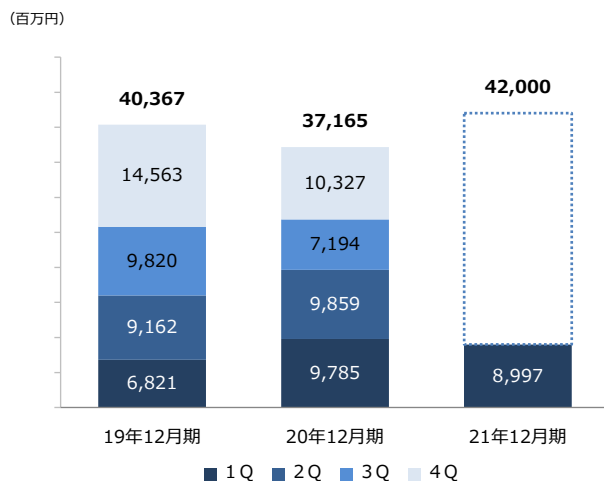
四半期業績推移 (累計) (百万円)	19年12月期				20年12月期				21年12月	21年12月期			
	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	1Q	進捗率	上期会予	進捗率	通期会予
売上高	6,821	15,983	25,804	40,367	9,785	19,644	26,838	37,165	8,997	44.6%	20,160	21.4%	42,000
前期比	-37.0%	-20.4%	-6.9%	-5.8%	43.4%	22.9%	4.0%	-7.9%	-8.1%		2.6%		13.0%
売上総利益	743	2,276	3,679	5,822	1,292	3,028	3,565	4,442	1,576				
前期比	-34.1%	-10.6%	11.7%	21.9%	73.7%	33.1%	-3.1%	-23.7%	22.0%				
売上総利益率	10.9%	14.2%	14.3%	14.4%	13.2%	15.4%	13.3%	12.0%	17.5%				
販管費	1,054	2,324	3,448	4,715	1,208	2,451	3,665	4,940	1,234				
前期比	8.9%	13.7%	9.1%	7.3%	14.7%	5.4%	6.3%	4.8%	2.1%				
売上高販管費比率	15.5%	14.5%	13.4%	11.7%	12.4%	12.5%	13.7%	13.3%	13.7%				
営業利益	-310	-49	231	1,107	83	578	-100	-498	341	71.9%	475	28.5%	1,200
前期比	-	-	76.2%	190.9%	-	-	-	-	310.6%		-17.8%		-
営業利益率	-	-	0.9%	2.7%	0.8%	2.9%	-	-	3.8%		2.4%		-
経常利益	-304	-99	179	1,045	43	600	-49	-388	397	79.4%	500	31.8%	1,250
前期比	-	-	24.0%	160.8%	-	-	-	-	815.9%		-16.7%		-
経常利益率	-	-	0.7%	2.6%	0.4%	3.1%	-	-	4.4%		2.5%		-
四半期純利益	-209	191	309	916	1	280	-156	-514	275	94.9%	290	39.3%	700
前期比	-	-32.2%	3344.1%	925.5%	-	46.4%	-	-	-		3.5%		-
四半期純利益率	-	1.2%	1.2%	2.3%	0.0%	1.4%	-	-	3.1%		1.4%		-

四半期業績推移 (3ヵ月) (百万円)	19年12月期				20年12月期				21年12月
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
売上高	6,821	9,162	9,820	14,563	9,785	9,859	7,194	10,327	8,997
前期比	-37.0%	-0.9%	28.3%	-3.7%	43.4%	7.6%	-26.7%	-29.1%	-8.1%
売上総利益	743	1,532	1,403	2,143	1,292	1,737	536	878	1,576
前期比	-34.1%	8.1%	87.9%	44.5%	73.7%	13.4%	-61.8%	-59.1%	22.0%
売上総利益率	10.9%	16.7%	14.3%	14.7%	13.2%	17.6%	7.5%	8.5%	17.5%
販管費	1,054	1,270	1,123	1,268	1,208	1,242	1,214	1,275	1,234
前期比	8.9%	17.9%	0.6%	2.7%	14.7%	-2.2%	8.1%	0.6%	2.1%
売上高販管費比率	15.5%	13.9%	11.4%	8.7%	12.4%	12.6%	16.9%	12.4%	13.7%
営業利益	-310	262	280	876	83	495	-678	-398	341
前期比	-	-23.2%	-	251.2%	-	88.9%	-	-	310.6%
営業利益率	-	2.9%	2.8%	6.0%	0.8%	5.0%	-	-	3.8%
経常利益	-304	205	278	866	43	557	-649	-339	397
前期比	-	-45.0%	-	237.8%	-	171.7%	-	-	815.9%
経常利益率	-	2.2%	2.8%	5.9%	0.4%	5.6%	-	-	4.4%
四半期純利益	-209	400	118	606	1	279	-436	-358	275
前期比	-	81.9%	-	654.8%	-	-30.2%	-	-	-
四半期純利益率	-	4.4%	1.2%	4.2%	0.0%	2.8%	-	-	3.1%

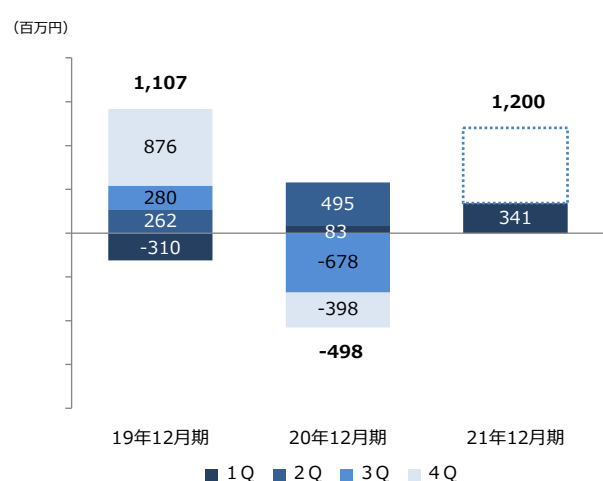
出所：会社データよりSR社作成

*表の数値が会社資料とは異なる場合があるが、四捨五入により生じた相違であることに留意。

四半期売上高の推移



四半期営業利益の推移



出所：会社データよりSR社作成

四半期別売上高推移 (累計)

事業分野別販売高 (百万円)	19年12月期				20年12月期				21年12月期
	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	1Q
売上高	6,821	15,983	25,804	40,367	9,785	19,644	26,838	37,165	8,997
(前年比)	-37.0%	-20.4%	-6.9%	-5.8%	43.4%	22.9%	4.0%	-7.9%	-8.1%
店舗施設の企画制作事業	4,002	8,886	12,189	17,428	4,039	9,187	11,895	16,266	4,362
(前年比)	4.3%	-3.5%	-3.2%	-11.2%	0.9%	3.4%	-2.4%	-6.7%	8.0%
(構成比)	58.7%	55.6%	47.2%	43.2%	41.3%	46.8%	44.3%	43.8%	48.5%
商業施設の企画制作事業	956	2,485	4,751	7,522	3,113	5,609	7,357	9,325	2,307
(前年比)	-27.0%	-24.5%	2.4%	0.2%	225.6%	125.7%	54.9%	24.0%	-25.9%
(構成比)	14.0%	15.5%	18.4%	18.6%	31.8%	28.6%	27.4%	25.1%	25.6%
食品工場・物流倉庫の企画制作事業	744	1,337	2,273	3,184	707	1,099	1,556	2,219	789
(前年比)	-33.2%	-28.9%	-38.4%	-38.2%	-5.0%	-17.8%	-31.5%	-30.3%	11.6%
(構成比)	10.9%	8.4%	8.8%	7.9%	7.2%	5.6%	5.8%	6.0%	8.8%
店舗メンテナンス事業	420	936	1,544	2,097	513	976	1,490	2,053	486
(前年比)	3.2%	6.7%	10.5%	11.2%	22.1%	4.3%	-3.5%	-2.1%	-5.3%
(構成比)	6.2%	5.9%	6.0%	5.2%	5.2%	5.0%	5.6%	5.5%	5.4%
省エネ・CO2削減事業	55	100	142	179	32	78	116	151	44
(前年比)	-23.6%	-47.9%	-43.4%	-43.6%	-41.8%	-22.0%	-18.3%	-15.8%	37.5%
(構成比)	0.8%	0.6%	0.6%	0.4%	0.3%	0.4%	0.4%	0.4%	0.5%
建築事業	642	2,236	4,901	9,957	1,377	2,693	4,420	7,152	1,006
(前年比)	-84.3%	-51.6%	-4.8%	19.1%	114.5%	20.4%	-9.8%	-28.2%	-26.9%
(構成比)	9.4%	14.0%	19.0%	24.7%	14.1%	13.7%	16.5%	19.2%	11.2%
部門別売上高 (百万円)	19年12月期				20年12月期				21年12月期
	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	1Q
売上高	6,821	15,983	25,804	40,367	9,785	19,644	26,838	37,165	8,997
スーパーマーケット関連部門	2,132	5,769	9,480	13,139	2,581	6,325	8,651	12,505	3,660
(前年比)	-18.2%	-12.7%	15.3%	-1.2%	21.1%	9.6%	-8.7%	-4.8%	41.8%
(構成比)	31.3%	36.1%	36.7%	32.5%	26.4%	32.2%	32.2%	33.6%	40.7%
フードシステム関連部門	4,180	9,121	14,561	24,848	6,630	12,216	16,506	22,361	4,784
(前年比)	-45.9%	-26.6%	-18.5%	-9.1%	58.6%	33.9%	13.4%	-10.0%	-27.8%
(構成比)	61.3%	57.1%	56.4%	61.6%	67.8%	62.2%	61.5%	60.2%	53.2%
保守メンテナンス部門	507	1,092	1,761	2,379	572	1,102	1,680	2,299	551
(前年比)	2.8%	4.4%	7.1%	7.2%	12.8%	0.9%	-4.6%	-3.4%	-3.7%
(構成比)	7.4%	6.8%	6.8%	5.9%	5.8%	5.6%	6.3%	6.2%	6.1%

四半期別売上高推移 (3か月)

事業分野別販売高 (百万円)	19年12月期				20年12月期				21年12月期
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
売上高	6,821	9,162	9,820	14,563	9,785	9,859	7,194	10,327	8,997
(前年比)	-37.0%	-0.9%	28.3%	-3.7%	43.4%	7.6%	-26.7%	-29.1%	-8.1%
店舗施設の企画制作事業	4,002	4,884	3,303	5,239	4,039	5,148	2,708	4,371	4,362
(前年比)	4.3%	-9.1%	-2.5%	-25.4%	0.9%	5.4%	-18.0%	-16.6%	8.0%
(構成比)	58.7%	53.3%	33.6%	36.0%	41.3%	52.2%	37.6%	42.3%	48.5%
商業施設の企画制作事業	956	1,529	2,266	2,771	3,113	2,496	1,748	1,968	2,307
(前年比)	-27.0%	-22.9%	68.0%	-3.3%	225.6%	63.2%	-22.9%	-29.0%	-25.9%
(構成比)	14.0%	16.7%	23.1%	19.0%	31.8%	25.3%	24.3%	19.1%	25.6%
食品工場・物流倉庫の企画制作事業	744	593	936	911	707	392	457	663	789
(前年比)	-33.2%	-22.8%	-48.3%	-37.7%	-5.0%	-33.9%	-51.2%	-27.2%	11.6%
(構成比)	10.9%	6.5%	9.5%	6.3%	7.2%	4.0%	6.4%	6.4%	8.8%
店舗メンテナンス事業	420	516	608	553	513	463	514	563	486
(前年比)	3.2%	9.8%	16.9%	13.1%	22.1%	-10.3%	-15.5%	1.8%	-5.3%
(構成比)	6.2%	5.6%	6.2%	3.8%	5.2%	4.7%	7.1%	5.4%	5.4%
省エネ・CO2削減事業	55	45	42	37	32	46	38	35	44
(前年比)	-23.6%	-62.5%	-28.8%	-44.4%	-41.8%	2.2%	-9.5%	-6.1%	37.5%
(構成比)	0.8%	0.5%	0.4%	0.3%	0.3%	0.5%	0.5%	0.3%	0.5%
建築事業	642	1,594	2,665	5,056	1,377	1,316	1,727	2,732	1,006
(前年比)	-84.3%	197.4%	403.8%	57.2%	114.5%	-17.4%	-35.2%	-46.0%	-26.9%
(構成比)	9.4%	17.4%	27.1%	34.7%	14.1%	13.3%	24.0%	26.5%	11.2%
部門別売上高 (百万円)	19年12月期				20年12月期				21年12月期
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
売上高	6,821	9,162	9,820	14,563	9,785	9,859	7,194	10,327	8,997
スーパーマーケット関連部門	2,132	3,637	3,711	3,659	2,581	3,744	2,326	3,854	3,660
(前年比)	-18.2%	-9.1%	129.5%	-27.9%	21.1%	2.9%	-37.3%	5.3%	41.8%
(構成比)	31.3%	39.7%	37.8%	25.1%	26.4%	38.0%	32.3%	37.3%	40.7%
フードシステム関連部門	4,180	4,941	5,440	10,287	6,630	5,586	4,290	5,855	4,784
(前年比)	-45.9%	5.2%	0.0%	8.7%	58.6%	13.1%	-21.1%	-43.1%	-27.8%
(構成比)	61.3%	53.9%	55.4%	70.6%	67.8%	56.7%	59.6%	56.7%	53.2%
保守メンテナンス部門	507	585	669	618	572	530	578	619	551
(前年比)	2.8%	5.8%	11.7%	7.5%	12.8%	-9.4%	-13.6%	0.2%	-3.7%
(構成比)	7.4%	6.4%	6.8%	4.2%	5.8%	5.4%	8.0%	6.0%	6.1%

会社データよりSR社作成

*表の数値が会社資料とは異なる場合があるが、四捨五入により生じた相違であることに留意。

2021年12月期第1四半期実績（2021年4月30日発表）

決算概要

2021年12月期第1四半期（2021年1月～3月）実績

- ▷ 売上高：8,997百万円（前年同期比8.1%減）
- ▷ 営業利益：341百万円（同310.6%増）
- ▷ 経常利益：397百万円（同815.9%増）
- ▷ 親会社株主に帰属する四半期純利益：275百万円（同1百万円の利益）

事業環境

同社は街角景気判断DI（内閣府）、第3次産業活動指数（経済産業省）、マネタリーベース平均残高（日本銀行）の動向を注視。これらによると、景気判断DIは2018年以降は50を割り込み、2020年3月以降は新型コロナウイルス感染症拡大したことで最低水準に低下し、同年4月を底に回復に転じている。非製造業やサービス業の動向を示す第3次産業活動指数も同じく2020年3月以降は急低下したが、ひとまず同年5月には底入れして改善方向にある。マネタリーベース平均残高の伸び率も足元は+0%近辺に低下して景気押し上げ効果は薄れていたが、日銀は新型コロナウイルス感染症の拡大を契機にマネタリーベース平均残高の伸び率（同）を再度高めている。同社グループを取りまく経済環境は、最悪期は脱しているものの、2021年1月に東京など主要都市圏に2度目の緊急事態宣言が発出されたこともあり、依然として厳しい状況が続いている、と同社はみている。

減収増益

2021年12月期第1四半期（2021年1月～3月）は、新型コロナウイルス感染症の収束の見通しが立たないことから同社顧客の先行きに対する懸念や不透明感が強く、様々な方面での活動制限もあり、売上高は前年同期を下回った。しかしながら、売上減少に対し原価や販売管理費などの削減が進み、売上総利益率は前年同期の13.2%から4.3ポイント改善して17.5%となった。この結果、営業利益は前年同期の約4.1倍に増加した。

事業分野別の取り組みおよび動向

店舗施設の企画制作事業

- ▷ 2021年12月期第1四半期（2021年1月～3月、以下同様）売上高：4,362百万円（前年比8.0%増）
- ▷ 同社グループの中心事業。当第1四半期は、主にスーパーマーケット関連の案件等が寄与した。

売り上げ規模の維持

従来の顧客であるスーパーマーケットや飲食店、小売店に加え、様々な業態の店舗施設の開拓を進めた。また、企画・設計・施工に関する現場力（技術者）の内製化を進めることで、単なる施工から、付加価値をつけた提案も手掛けた。ウィズコロナ・アフターコロナにも適応できるデリバリー専門店やシェアキッチンなどの出展支援サービスも提供。

商業施設の企画制作事業

- ▷ 2021年12月期第1四半期売上高：2,307百万円（同25.9%減）

事業状況

複数テナントを有する商業施設（テナント及び共用部工事を含む）と建築設備事業を基幹分野のひとつとして位置付けている。引き続き大手デベロッパーや電鉄系の顧客を開拓し、受注件数は増加傾向にある。店舗施設と同様に新型コロナウ

ウイルス感染症の影響を受けやすい分野で、顧客の経営状況が厳しく、新規事業計画などに慎重であったことから、当事業の売上高は前年同期を下回った。ただ、現在進行中の大型案件もあり、今期下期には寄与すると同社は見込んでいる。

食品工場、物流倉庫の企画制作事業

- ▷ 2021年12月期第1四半期売上高：789百万円（同11.6%増）
- ▷ 物流倉庫の改修工事などが寄与し、増収となった。

事業状況

同社設立からの基幹技術である冷凍冷蔵技術を生かす重要分野、近年は大手ゼネコンやエンジニアリング会社からの受注獲得を目指し、営業活動を強化。2020年3月にグループ会社となった株式会社ハイブリッドラボは、食品加工技術の研究開発及び食品加工を基幹事業としている。2020年10月に、製造業の設計に特化したコンサルティング会社との業務提携を開始しており、同社では、今後、ハイブリッドラボ社で開発した技術が当該分野発展のけん引役となる、と期待している。

店舗メンテナンス事業

- ▷ 2021年12月期第1四半期売上高：486百万円（同5.3%減）
- ▷ 各種施設・店舗の稼働率が低下し、営業が縮小された影響で減収となった。

変動の背景

メンテナンス営業の専門チームを立ち上げ、新規顧客の開拓を継続。新規の保守メンテナンス店舗数は前年末より約2,500件以上増加し、総数では19,900件を突破。新たに中国地方の拠点として島根メンテナンスステーションを開設。また新規事業として食品工場向けの常駐型設備メンテナンスサービス事業を行っている。同社グループのエースセンター株式会社が担うビルメンテナンス事業は主力分野のひとつである。

省エネ・CO2削減事業

- ▷ 2021年12月期第1四半期売上高：44百万円（同37.5%増）

事業状況

LED主力商品のリニューアル製品は、2020年5月に日本ピー・アイ株式会社から発売となった。エアコンレンタルから始まったレンタル事業では、エアコン以外の導入事例も徐々に増えている。食洗器、電気フライヤーをはじめ、高圧受電設備やガスヒートポンプなどを組み合わせてレンタルできるカスタマイズレンタルも展開し、工事以外の分野でも営業活動に注力する方針。

建築事業

- ▷ 2021年12月期第1四半期売上高：1,006百万円（同26.9%減）

事業拡大

新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、新規計画の見合わせがあり、減収となった。第2四半期以降に竣工予定の大型物件などがあり、下期に向けて積極的に営業活動を行いたいとしている。

耐震診断と補強工事中心から、建物の躯体から内装まで同社グループですべて対応可能な体制となり、新築・増改築の引き合いも増加している。今後は、設計も含めた施工体制の充実を図る方針。当事業では、工期が長期化するうえ、受注規模の大きい案件も多いことから、四半期毎の売上高、利益の振幅が大きくなる傾向があるが、逆に短期的な景気動向の影響を受けにくい事業分野でもある、と同社は考えている。

このリサーチメモは、掲載企業の[最新版レポート](#)にも掲載されています。

株式会社シェアードリサーチは今までにない画期的な形で日本企業の基本データや分析レポートのプラットフォーム提供を目指しています。さらに、徹底した分析のもとに顧客企業のレポートを掲載し随時更新しています。

ディスクレーム

本レポートは、情報提供のみを目的としております。投資に関する意見や判断を提供するものでも、投資の勧誘や推奨を意図したものではありません。SR Inc.は、本レポートに記載されたデータの信憑性や解釈については、明示された場合と黙示の場合の両方につき、一切の保証を行わないものとします。SR Inc.は本レポートの使用により発生した損害について一切の責任を負いません。

本レポートの著作権、ならびに本レポートとその他Shared Researchレポートの派生品の作成および利用についての権利は、SR Inc.に帰属します。本レポートは、個人目的の使用においては複製および修正が許されていますが、配布・転送その他の利用は本レポートの著作権侵害に該当し、固く禁じられています。SR Inc.の役員および従業員は、SR Inc.の調査レポートで対象としている企業の発行する有価証券に関して何らかの取引を行っており、または将来行う可能性があります。そのため、SR Inc.の役員および従業員は、該当企業に対し、本レポートの客観性に影響を与える利害を有する可能性があることにご留意ください。

金融商品取引法に基づく表示

本レポートの対象となる企業への投資または同企業が発行する有価証券への投資についての判断につながる意見が本レポートに含まれている場合、その意見は、同企業からSR Inc.への対価の支払と引き換えに盛り込まれたものであるか、同企業とSR Inc.の間に存在する当該対価の受け取りについての約束に基づいたものです。

連絡先

株式会社シェアードリサーチ / Shared Research Inc.
東京都文京区千駄木3-31-12
HP: <https://sharedresearch.jp>
TEL : (03)5834-8787
Email: info@sharedresearch.jp